

支援プログラム

社会福祉法人 むべの里光栄
 児童発達支援センターうべつくし園 放課後等デイサービス

作成日 7年 1月 23日

法人理念	○「お客様こそ主人公」を原点にいつも優しさと思いやりをもって笑顔で顧客に尽す。 ○「住民こそ主人公の理念」から誰もが安心して暮らせる町を作るためにサービスの拡充に努める。 ○「働き甲斐のある職場」を目指し、資質の向上と技術の改善に励む。		
支援方針	○多様な遊びや体験活動：様々な遊びや体験活動をとおして、興味・関心を広げる。 ○生活習慣の自立：自分でできることを増やしていくことで、生活習慣の自立へとつなげる。 ○コミュニケーション能力を伸ばすことで、社会性を育てる：個々に応じたコミュニケーション手段を用いて受容と表出ができるようになることで、安定した人間関係を築く。 ○自立支援の為に活動：将来の自立や地域生活を見据えた活動をとおして、成功体験を積み、自己肯定感を育てる。		
健康生活	スケジュールを活用することで、見通しをもって安心して生活できるようにする。ルーティンを作ることで、基本的な生活習慣を身に付けていく。自分でできることを増やすことで、自己肯定感を高め、意欲をもって活動にとりくめるようにする。	認知行動	タイムタイマーの利用やスケジュール確認、時計を読むことで、遊びや活動の「始まり」と「終わり」を意識して行動できるようにする。自分で気持ちを整えて次の活動に移ることで、意欲をもって動けるようにする。
運動感覚	それぞれの感覚の特性に合わせて、感覚刺激をとりいれた活動をするすることで、情緒の安定を図る。しっかりと体を動かす活動を取り入れることで、気分の発散を図るとともに、多様な体の動かし方を身につける。	人間関係 社会性	個々に応じたコミュニケーション手段を用いて、集団活動に安心して参加できるようにする。集団での基本的なルールを知ることで、将来の社会生活につながるようにする。
言語 コミュニケーション	自発的な発信を促し、人に伝えようとする気持ちを大事にする。生活の中で使う基本的な言葉を行動とつなげることで、ことばの理解を深め、コミュニケーションのやりとりを増やす。個々に応じたコミュニケーションツールを使用することで、安心して受容と表出ができる。	家族支援	個別面談、フラーフカフェ（ペアレントメンター相談会）、あすカフェ（リフレッシュ会）
		地域支援連携	こども発達支援体制整備事業（施設支援、外来療育教室、子育てサロン相談会、福祉教育関係研修会など）自立支援協議会、子ども支援ネットワーク協議会、子ども子育て審議会
		職員の質の向上	スキルアップ研修、虐待研修、感染防止研修、法人内事例検討会など
営業時間	14:00～17:00		主な行事予定 運動会、夕涼み会、つくしまつり、体験会、クリスマス会
送迎	あり（マイクロバス等）		